

# ぶんきょう未来

2017年春 第3号

発行 ぶんきょう未来  
FAX 03-3811-8084  
文京区春日1-16-21-22  
Facebook(QR右記より)



## 「変えます」私たちの力で!

「ぶんきょう未来」とは

多様な区民の皆様の声を区政に反映するため、超党派で会派を組んでいます。区民の皆様と対話し、綿密な調査を行い、議論を積み重ね、政策の実現に全力で取り組んでいます。



- 高山たいぞう (民進党・4期)
  - 渡辺まさし (民進党・6期)
  - 宮崎文雄 (民進党・5期)
  - 前田くにひろ (無所属・5期)
  - 上田ゆきこ (無所属・3期)
  - 品田ひでこ (民進党・7期)
  - 海津敦子 (無所属・2期)
  - 松下純子 (無所属・3期)
- 〔前列左から〕

## 税金の無駄遣いを明らかに!

### 湯島総合体育館 改修費問題

新築当時から修繕が繰り返される湯島総合体育館。壁面緑化は枯れている。



たった3年で!  
改修費1000万円超  
もったいない!

新築当時から、カビやサビの発生、壁面緑化が枯れるなどで今までの改修費の累計は、1000万円を超えました。

さらに!  
1140万円追加

区役所は、原因究明をせず、その場しのぎの補修工事を提案

**STOP!!**  
議会が止めました!

私たちが調べたところ、効果が不明だとわかりました

### 現状

工事を取りやめ、よく調べてわかったこと

- ・完成時に普通の塗料が塗られており、防カビ塗料へ変更した。
- ・換気時間を通常では14時間のところ、24時間に変更した。
- ・また、カビ問題以外にも不具合を指摘する声も多数聞かれ、設計や施工を適切に「区がチェック」できていたのか疑問が残った。

### 今後

再発防止のために、ぶんきょう未来が求めること

- ・第三者の検証委員会の立上げ、原因を究明する
- ・区役所の体制を改め、専門性を向上させる
- ・区民から寄せられた不具合も含めて、抜本的な改修を行うこと

### ◆ いままでの改修費一覧

累計 11,958,000円!

年月	工事内容	金額	原因
25 4	開館		
25 8	トップライトガラス	3,500,000	網入りガラスの熱割れ
25 12	更衣室床張替え	920,000	床にカビ発生
26 2	壁面緑化ポット入れ替え	3,120,000	60%が枯れた
27 6	網戸設置	1,240,000	虫侵入防止
27 9	アリーナ天井雨漏り	10年保証	
27 10	アリーナ壁面防護材設置	2,268,000	追突予防
28 6	トップライトガラス		網入りガラスの熱割れ
28 6	1階天井雨漏り		瑕疵保証
28 8	除湿器設置	910,000	シャワー場乾燥

### 他にも色々課題が...

#### ◆ 青柳保育園

障害などへの配慮が不十分であり、動線が複雑で死角が多く安全が課題の改築計画。

#### ◆ 福祉センター

B-ぐるの車両が敷地内乗り入れができない。

#### ◆ 区民センター

利用者に確認せず、点字ブロック・音声案内を設置したため、使いづらいとの声がある。

#### ◆ スポーツセンター

駐車場に屋根を設置しない設計で、雨の日身体障害者や乳母車がびしょ濡れになる。

今後

ぶんきょう未来が取り組むこと

B-ぐるの路線拡大

空白地域をなくし区内どこへでも移動できるよう、4路線に再編。乗り換え用バスターミナルも新設。早期実現を強く要望しています。



春日・後樂園再開発の公益性

100億円補助金増額の交渉経緯記録が未作成だと判明。100億円増の適否を検証ができません。事業費の縮減と子育て支援施設の他更なる公益施設の導入を求めます。

住み心地のよいまちづくり制度

文京区の居住環境を守り、建築紛争を予防するため、建築事業を事前に公開の場で中立の第三者の専門家が関わり、公平な協議する制度の実現に取り組みます。

子育て・若者の経済的負担を軽減

子育て世代や若い人へ経済的な負担を減らすため、保育園と幼稚園、こども園の保育料の不公平感の是正やb-labの無料化、スポーツ施設等の使用料の減額も

働く人を守る公契約条例

区の仕事を請け負う民間企業で働く人の処遇維持向上のため、雇用実態を専門家が把握することを求め、公契約条例制定を視野に入れた検討を行います。

区立小学校選択制に関する区民意向調査

学校選択制は、中学校には導入されいいますが、小学校への導入については教育委員会が消極的です。区民の皆さんの意識調査を行い、再検討するよう求めます。

特養ホーム・グループホーム増設

特養老人ホーム、障害者グループホームなど福祉施設の整備が進む



保育・福祉人材確保策

保育士や介護施設の職員へ家賃補助開始

性自認・性的指向への対応

区職員・教員がLGBTに適切に対応する指針策定

区民のみなさんの  
一緒に実現

地域の居場所づくり助成

地域の居場所等立上げを支援するため改修費と運営費の助成が創設

巻石通りのバリアフリー化

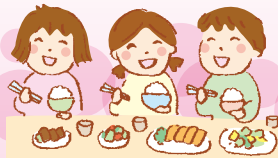
狭く急勾配の歩道を歩きやすくするバリアフリー・無電柱化を実現へ

子どもの貧困

子どもの安心と希望を作るため子ども食堂等へ支援



請願



みなさんの「願い」を形にしていきます!

採択された請願

- 都バス大塚支所跡地を保育園や特養老人ホーム、高齢者住宅等に活用を
- 都有地へ質の高い認可保育園を増設
- 公衆浴場が減らないよう助成を行い、シニア入浴券の隣接区での利用や区民100円入浴デーの回数増を
- 介護保険制度
  - ① 要支援サービスの質の低下防止
  - ② 実態にあった介護認定審査
  - ③ 要介護1・2の特養ホーム入所で丁寧な対応
  - ④ 必要な方への紙おむつの支給等
- 学校図書館へ司書派遣を週4日から5日へ拡充
- 特別支援教育における個別指導計画作成を計画的・組織的に行い、新学期の始まりに間に合うよう配布すること
- 根津・千駄木地区の中学校に特別支援学級を平成30年度開設すること



セミナー

無料

文京区版HUG体験会

～避難所であなただの命を守るために～

大災害で生き残っても、避難生活が原因で、体調を崩したり、命を落とすことも。避難所は、運営する人の対応次第で機能するか決まります。HUGは「ゲーム感覚」で避難所運営を体験できます。あなたの健康や家族を守るため、一度体験しませんか?

HUGとは

HUG(ハグ)は、H(hinanzyo 避難所)、U(unei 運営)、G(game ゲーム)の頭文字を取ったもので、英語で「抱きしめる」という意味です。避難者を優しく受け入れる避難所のイメージと重ね合わせて名付けました。

- 日時 5月31日(水) 18:30~20:30
- 会場 シビックセンター4階 シルバーホール
- 定員 60名
- 協力 文京区防災課
- 主催 ぶんきょう未来



\*準備の都合がありますので、事前に参加をお知らせいただくと助かります。当日飛び入りも歓迎です。  
\*また、「うちのまちの避難所についてHUGしたい」等のご要望があれば、ぶんきょう未来まで。  
[メール]bunkjomirai@gmail.com [FAX]03-3811-8084